



ベアーズだより

No.12

H30.3.28

ポカポカとした暖かい日差しの中、戸外遊びが心地良い季節となりました。小さな草花が咲き始め、摘み取ってもらうと遊びの中に取り入れたり虫探しへの興味を思い出してきたりと、春の訪れを嬉しく感じます。子どもたちと一緒に過ごしてきた日々を振り返ると、それぞれに色々な成長を見ることができ、とても嬉しく思います。

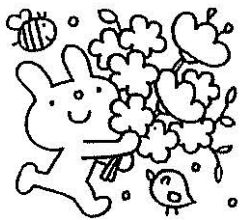
この一年間、私たち職員を温かく見守り、ご協力やご理解をくださいました保護者の皆様から感謝を申し上げます。ありがとうございました。



園生活という新しい環境にも少しずつ慣れ、保育者との信頼関係の中で安心して食べたり寝たり、遊べるようになりました。色々な言葉や仕草が出るようになり、可愛らしい姿も沢山増えました。踊ることも大好きな子どもたちで音楽が流れると嬉しそうに手を叩いたり、リズムに合わせて体を動かして楽しんでいました。友だちにも興味を持ち、近づいて笑いかけたり、年上の友だちの遊びを真似してやってみたりと、少しずつ友だちとのやりとりも楽しめるようになりました。まだまだぶつかり合うことも沢山ありますが、これからも友だちとの関わりが「楽しい」と思えるよう、日々過ごしていきたいと思っています。



ブロックや乗り物の玩具、ままごとなど気に入った遊びをじっくりと楽しめるようになり、遊びの中で友だちと同じ遊びをしたり、やりとりを楽しんだり友だちとの関わりも増えました。二語文も出るようになり、保育者に色々なことを伝えようとする姿が見られるようになりました。また、身の回りのことにも興味を持ち、「自分で!!」と色々なことをやってみようとする姿が増えました。靴やスポンの着脱、スプーンを使っての食事など自分でできることが増え、子どもたちの成長を感じました。



うさぎぐみ

毎日の生活を通して食事面や排泄面、衣服の着脱など身の回りのことが少しずつ上達し、自分でできるようになってきました。この一年で他園との交流を通して色々な経験を重ねていき、成長した姿を感じます。また、友だちとの関係も広がってきて、「保育園に行くのが楽しい!!」と思ったり、関わり合って遊んだり、思いがぶつかってケンカになったりと日々笑ったり泣いたりすねたりと様々な姿がありましたね。年下の友だちとも手をつないで歩いたりやりとりしたりと微笑ましい一場面も見られるようになりました。少しずつしっかりとしてお兄ちゃん・お姉ちゃんらしくなっていく子どもたちの姿に頼もしさを感じます。

4月からは保育所と幼稚園とそれぞれの場所での新生活が始まります。初めは誰でも不安な思いを感じることもあると思いますが、慣れて楽しく過ごせるようにと願っています。

